

## 11301機械（精密機械を除く）器具製造業における死傷災害事例(最大99事例まで)（2020年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2020	1	15 ～ 16	部品のバリ取りを立ち作業で加工中、右荷箱から加工前の部品を取り出し、外面取り作業をして左荷箱に加工後の部品を入れようとしたとき、2段積みになっていた左荷箱を引っ掛け、2段目の荷箱が左足に落ちて骨折した。	60	4	611	50～ 99
2	2020	1	18 ～ 19	工場トラックの荷降ろしをする際、トラックのサイドのアオリを下ろしたところ、載せていた道具（バール：長さ1.2m、直径3cm、重さ5kgほど）が右足に落ちてきて、右足指の付け根を骨折した。	20	4	364	1～9
3	2020	1	10 ～ 11	クリーンルーム内にて、チューブ専用カッターでチューブ切断中、チューブが途中で詰まり指で押し出そうとしたところ、カッターのハンドルを下に押ししまい、左示指に挫創を負った。	43	8	169	1～9
4	2020	1	8 ～ 9	工場内のショットエリアで、ホイストクレーンを使ってスティックを吊り上げていた。その際、外れ止め付きの吊具を使用せず、簡易的な吊具を使用したため、右側に移動させたときに吊具からスティックが外れて落下した。跳ね返ったスティックが胸に当たり、左肋骨を折り、外傷性血胸を負った。	47	4	211	100 ～ 299
5	2020	1	15 ～ 16	岸壁に係留された船舶内で定期検査をしていたとき、シリンダーライダーをエンジンに取り付けようとした。左手で部品を押さえ、右手に持ったハンマーで叩いていたところ、左手を叩いて人差し指を骨折した。	26	7	364	1～9
			11	工場、溶接作業中、物をチェーンで引っ掛け斜めに立掛けた状				30～

6	2020	1	12	態で溶接をした際、チェーンが抜け倒れた。その際、右手中指、薬指を挟み骨折した。	56	5	372	49
7	2020	1	13 14	工場内で、バルブの作業補助中、部品を外した際、部品が落下して間に手が挟まれた。このとき、右掌に裂傷、右手甲に打撲を負った。	29	7	521	50～ 99
8	2020	1	17 18	工場内ピット付近で、パイプ（重さ約300kg）をクレーンで吊り、フレームに挿入する作業中、吊っていたパイプが横ブレし、フレームに衝突したときに、右手小指第1関節骨折した。	45	7	211	30～ 49
9	2020	1	16 17	大型旋盤で、外径から内径加工への段取り替え時、刃物取り付け用部品（約6kg）をスリング（巾25×2mナイロン製）で吊って機上に仮置きした。スリングを外して体勢を変えようと足を出した際、機下へ投下したつもりのスリングに引っ掛かり、高さ75cmの旋盤機上から落下し、左側頭部裂傷、腰椎骨折を負った。	68	1	521	30～ 49
10	2020	2	8 9	工場構内でタンク（φ3000/H2350、W2700）の積み込み作業中、テーリングラグに玉掛けをするためタンク側板にはしごを掛けて上がったところ、はしごが滑ってはしごごと墜落し、両踵骨を挫傷し、左腸骨に打撲を負った。	40	1	371	30～ 49
11	2020	2	10 11	高さ750mm、全3段の作業台の3段目に上って、ガスバーナーで予熱作業をしていた。作業終了後、作業台から下りようと2段目に足を掛けたところ、作業台の脚の1本が地面に設置してあるレールの溝にはまり、台が傾いたため、バランスを崩し、2段目（高さ500mm）から飛び下りた。その際、左足から着地し、前かがみの姿勢となり、腰部と左股関節を捻挫した。	50	3	371	300 ～ 499
12	2020	2	14 15	組立ラインで完成品の検査中、作業油タンクのエアブリーダーから、引火した作動油が噴出した。消火器で直ちに消火したが、消火剤を吸い込んで遷延性咳嗽を引き起こした。	30	12	519	—
13	2020	2	20	工場内、機械の洗浄中、部品を機械から外したときに、クランプが落下したため片手でクランプを拾った。その際、バランスを崩	41	4	521	100 ～

			21	し落下し、右拇趾末節骨を折った。				299
14	2020	2	15 ～ 16	作業場で、溝入れ加工機械で材料投入中、右手人差し指をバイスト材料に挟まれ骨折した。	50	7	159	1～9
15	2020	2	10 ～ 11	旋盤の刃物台に付いている工具を外す作業中、レンチが硬く、左手で叩いた際、左手が滑り工具と接触し、左手に裂傷を負った。	35	3	364	30～ 49
16	2020	2	10 ～ 11	倉庫でケーブルを肩に担いで移動中、床に置いてあった別のケーブルを踏み、左足をひねり、右手を床についた。その際、左足首を捻挫、右手首を打撲した。	54	19	529	1～9
17	2020	2	3 ～ 4	数日前より頭痛があったが、パソコン操作の時間が長かったため、肩こりからくるものと思っていた。深夜、自宅で倒れ込み、クモ膜下出血を発症した。	49	90	921	10～ 29
18	2020	2	16 ～ 17	工場内にてはしごで中二階に上がっている際、はしごが外れて落下途中で、はしごを立て掛けていたチャンネルで左胸を強打して骨折した。	39	1	371	1～9
19	2020	2	5 ～ 6	積まれた箱の中から製品を取り出す際、上部に積まれていた箱がずれ、箱の縁と角に挟み、左拇指打撲傷を負った。	39	7	611	50～ 99
20	2020	3	9 ～ 10	工場内でマシニング（ステンレスを削る機械）の後方に回り、きりこを確認中、滑って転倒し、右手掌をマシニングについて切傷を負った。	21	2	416	10～ 29
21	2020	3	11 ～ 12	工場の溶接作業場で製品溶接を行っていた際、作業台を回転させたところ、溶けた鉄が落下し、安全靴の隙間から進入して、右足下部に火傷を負った。	40	11	715	10～ 29
22	2020	3	13 ～	工場内で、はしごに上がって修理をしていたとき、バランスを崩してはしごが倒れた。その際、約2mの高さからコンクリート床に	45	1	371	10～ 29

			14	落下し、右手首を骨折した。				
23	2020	3	9 ～ 10	工場内で、60tプレスブレーキで作業中、ペダルスイッチを踏んだ際、左親指を挟み骨折した。	62	7	154	50～ 99
24	2020	3	14 ～ 15	脚立（高さ1.5m）に乗り、遠心分離機のモーターのボルトをメガネレンチで締め付けているとき、メガネレンチの先端がボルトから外れてしまい、そのまま後ろへ倒れる形となって脚立から落下した。その際、腰と左手首を強打して、左手首は?離骨折し、腰は打撲した。	21	1	371	10～ 29
25	2020	3	8 ～ 9	グラインダーで治具の手入れを行っていたところ、グラインダーの位置がずれて左手の手袋（布製）を巻き込み、左手に裂傷を負った。	21	8	153	100 ～ 299
26	2020	3	18 ～ 19	工場の溶接場で、クレーン作業中、溶接を完了した油圧シリンダー（重量約80kg）が高さ1m40cmの吊りスリングから滑り落下し、バウンドして右足甲に当たり、骨折した。	35	4	211	50～ 99
27	2020	3	17 ～ 18	店舗内で、ボールを洗うためポットのお湯を入れようとした際、手が滑って熱湯が両手首・両足にかかり火傷を負った。	21	11	529	100 ～ 299
28	2020	4	13 ～ 14	昼休み時間に昼食を終え、散歩に行くため2階より前方の同僚と会話をしながら階段を下りていた際、一段踏み外して転倒し、床面に左肩を強打して骨折した。	60	1	413	300 ～ 499
29	2020	4	13 ～ 14	工場で、ベビーサンダーを使って鋼板の切断面のケレン作業をしていたとき、鋼板を左足甲へ落として打撲傷を負った。	19	4	521	30～ 49
30	2020	4	9 ～ 10	工場内で、シャーリングマシンで鉄板を切る際に右手中指を切断した。	41	8	156	10～ 29



39	2020	5	9 ～ 10	工場内でクレーンの整備作業中、シーブをクレーンが届かない場所まで転がして運び、次のものを運ぼうと両手を離れたところ、シーブが左足甲に落下し打撲した。	23	5	521	10～ 29
40	2020	5	13 ～ 14	溶接工場内で、グラインダーを使用して仕上げ作業中、添えていた左手にグラインダーの刃が接触し、中指に裂傷を負った。	45	8	153	50～ 99
41	2020	5	9 ～ 10	工場内で、NC旋盤の清掃作業中、汚れた油を捨てに行こうとオイル缶を両手でかがんで持ち上げた際、急性腰痛症を発症した。	30	19	921	10～ 29
42	2020	5	11 ～ 12	工場内で、重さ80kgの品物をワイヤーを使ってクレーンで吊り下げていた際、フックからワイヤーが外れて品物が倒れ、左足の甲に落ちて骨折した。	49	4	372	10～ 29
43	2020	5	21 ～ 22	NC旋盤で金属部品（ワーク）を加工後、金属板（治具）で固定していたワークを取り出すために、六角レンチを治具のネジ穴に差し込み、ネジを回したところ、レンチが外れ、体勢が崩れ、左手人差し指が治具のエッジに当たり裂傷を負った。	39	3	364	30～ 49
44	2020	5	14 ～ 15	工場内で、機械を作動させた状態でメンテナンス中、回転している軸にペーパーヤスリをかけていた際、軍手が引っ掛かって左手が巻き込まれ、指を切断した。	39	7	152	1～9
45	2020	5	13 ～ 14	工場内で、機械サイドフレームのボルトが締められているか、確認していた際、手が滑って1m下に落下し、腰椎と左肘を骨折した。	49	1	159	10～ 29
46	2020	5	15 ～ 16	工場内で、鋼材を台車に載せて運搬中、道路の段差でバランスを崩し、支えようと踏ん張ったが鋼材とともに転倒し、左足首に靭帯損傷を負った。	37	6	362	1～9
			9	工場棟内事務所内で、キャビネット（w900×D450×H1120/重量38.5kg）を壁際より2名で手前に移動し、ベース（土台）取り付け				1000

47	2020	6	～ 10	作業を行った。その後、キャビネットを壁際に戻すとき、キャビネット内に潜り込み持ち上げ少し移動させた際、腰を痛め、第一腰椎圧迫骨折を負った。	57	19	921	～ 9999
48	2020	6	～ 16	敷地内にある廃棄ごみコンテナ置き場で、ごみ箱のごみをコンテナ（高さ120cm）の中に捨てようとした際、ごみ箱の蓋がコンテナの中に落下した。その際、身を乗り出して蓋を取り出そうとしたときに、体ごとコンテナの中に落下し、左大腿骨を強打し、左大腿骨を折った。	43	1	611	～ 299
49	2020	6	～ 12	船舶クレーン修理中、クレーン天井蓋を陸上のラフタークレーンにて取り外し作業中、左手人差し指に創傷を負った。	20	8	372	1～9
50	2020	6	～ 14	粉碎テーブル中子をセットするため、中子（4.3t）をクレーンで吊り上げて90度起こす際、地切時に荷が振れたので手で止めようとしたが止めきれず、粉碎テーブル中子と金枠の間に挟まれ、骨盤と背骨を折った。	24	6	211	50～ 99
51	2020	6	～ 17	工場内でボール盤のドリル交換作業中（ボール盤は主電源が入り状態でも回転停止しており、ハンドルを下げると回転する）、ドリル交換時は主電源を切るべきところを忘れた。そのため、回転停止状態でドリルファスナーを取り外すときに手の力で下げた際、ハンドルを下げたときと同じ状態となり、ドリルが回転し作業服の左袖が巻き込まれ、左前腕部を骨折した。	38	7	152	10～ 29
52	2020	6	～ 18	高速道路上り線で、機械納品の帰路、2tトラックで走行車線を走行中、左スリップして左側道のガードレールに衝突し、反動で中央分離帯に当たった。その際、右第3指中手骨と左第8肋骨を折った。	49	17	221	1～9
53	2020	6	～	水封テスト装置修理のため、ワークをクランプした状態でエアリークテスト機の水槽内で作業をしていた。その際、エアリーク部を右手で触っているときに、テスト終了ボタンを腹部で押し	45	7	169	500 ～





61	2020	7	9 ～ 10	カゴ台車をトラックに積み込む作業中、カゴ台車をパワーゲートに載せるため、振動でカゴ台車の安全バーが外れ、右手小指に当たり骨折した。	62	6	362	～ 999
62	2020	7	11 ～ 12	工場内で、鉄板（30×1520×3850）をハッカー（カギ）で吊り上げ、鉄板の下面の切り屑を掃除した際、鉄板のバランスが崩れ落下し、鉄板に挟まれ骨盤を折った。	30	4	372	1～9
63	2020	7	13 ～ 14	工場内で、サンダーで鉄製の製品を削っていたとき、力を入れ過ぎてしまいサンダーの刃が跳ね返って、左母指の神経を断裂した。	62	8	153	10～ 29
64	2020	7	8 ～ 9	工場内で作業中、工具を取りに行く際、足下にあった鋼材に気付かず左膝を打撲した。	41	3	521	10～ 29
65	2020	8	9 ～ 10	工場1階で、客先向けオーブンの対流ダンパーの回転ベースを製作中に、ベンダーで部品の曲げ加工をする際、1か所曲げが甘くなってしまう、逆側から曲げようと思い、安全装置を切り、手を挟まないか確認して曲げようとした。そのとき、確認時よりも手が内側に入っていることに気付かず手を挟み、左舟状骨・有鉤骨を折った。	26	7	154	10～ 29
66	2020	8	9 ～ 10	加工スペースで、3Dプリンターから固定されていない台の上に載っていた造形物を金属のへら（スクレイパー）を使って取り外すとき、勢い余って手袋をしていない、左手の親指の付け根にへらが刺さり、左手橈骨神経断裂を負った。	29	8	364	—
67	2020	8	9 ～ 10	工場内のNC機械で加工作業中、意識を失い倒れ、台車上の荷物に右脇腹と右額を打った。その際、熱中症を発症し、右額部と右脇腹に打撲を負った。	63	11	715	1～9
68	2020	8	10 ～ 11	工場内で、前方からフォークリフトがバックしていることに気付かず、後輪タイヤに右足先を踏まれ、右足内果、右腓骨を折った。	61	6	222	50～ 99

69	2020	8	16 ～ 17	油圧バイスに材料を載せて固定するボタンを押した際、材料と一緒に左手人差し指を挟んで挫滅創を負った。	51	7	159	1～9
70	2020	8	10 ～ 11	建設機械の組み立てラインで、フロントアクスル（2958kg）の搭載作業を単独で行っていたところ、締結ボルトを左右12本インパクトレンチで仮締め後、吊り具を外した。車体右側のボルト1本を残しすべてのナットを外し、何かの理由でフロントアクスルが落下し、床とアクスルの間に挟まれ、肺挫傷・肩甲骨・肋骨・胸骨・首を折った。	38	7	521	500 ～ 999
71	2020	8	9 ～ 10	工場内で、部品を小パレットに収め、ビニールを被せ、次の作業に移動しようとしたとき、ビニールに右足が引っ掛かり転倒し、右肩を捻挫した。	55	2	417	10～ 29
72	2020	8	15 ～ 16	台車のレイアウト変更時、2人作業で掛け時計を外していた。1人はフレームを支え、もう1人がフレームの連結部分を外していたら、約1kgある時計が落下し、台車と時計に挟まれる形で右手薬指を骨折した。	45	4	521	50～ 99
73	2020	9	9 ～ 10	300mm×100mm×9mmの材料を万力に挟み、大グラインダーで仕上げをした後、万力から外し、バリ仕上げを行うため小グラインダーに持ち替え、材料を左手で押さえてグラインダーを移動させた際に、左手親指に当たり、伸筋腱断裂を負った。	39	8	153	100 ～ 299
74	2020	9	16 ～ 17	工場内加工機械設置場所で、足を滑らせ左手首を機械に強打した際、左手首を骨折した。	47	2	417	10～ 29
75	2020	9	8 ～ 9	工場入口で、資材（電気ケーブル、20kg）を車両から降ろし、台車へ載せようと受け取った際、腰を圧迫骨折した。	48	19	921	10～ 29
			9	工場内、モーター組立準備作業中、ローター（70cm、41kg）を段				10～

76	2020	9	9 10	～	ボール箱（80×70×120cm）から取り出し、膝を曲げず上半身の曲げ伸ばしをした際、腰椎捻挫、右肋骨を折った（疑い）。	21	19	521	29
77	2020	9	11 12	～	工場で、グラインダー手入れ作業のため、ワークを作業台に載せ、前後1人ずつで移動させていたところ、床面の割れ目にキャスターがはまり、作業台が転倒し、右足の上にワークが落下し右足の指を骨折した。安全帯を着用していたが、ワークが当たり、鋼製失芯部自体が変形した。	32	4	362	1～9
78	2020	9	11 12	～	構内4階の廊下で、食堂へ向かっていたところ、雨水で濡れていた箇所で左足が滑り、開脚状態で右膝を強く廊下に打ち付け、右膝蓋骨を折った。	41	2	417	1000 ～ 9999
79	2020	9	16 17	～	口元分岐管の仮合わせ後、枝管周りの床面を清掃しようとして、床に放置されていたエアホース等でつまずき転倒した。その際、枝管固定用の治具に右脇腹にぶつけ、肋骨を3本折った。	75	2	417	100 ～ 299
80	2020	10	14 15	～	設備の組み立て作業中、組み上げ前に付け忘れたパッキンを付けるため、高さ1,100mmの作業脚立から設備（1,950mm）上部に移って付けた後、作業脚立に移ろうと足を掛けようとした。その際、脚立から足を踏み外し、右膝と左足関節を脚立へぶつけ、反動で床面へ仰向けで落下し、頸椎捻挫、腰部挫傷、右膝関節挫傷、左足関節挫傷を負った。	61	1	371	100 ～ 299
81	2020	10	13 14	～	発電機積み込みの際、荷振れが発生し、押さえようと手を出して、発電機と発電機の間で右手人差し指を挟まれ、骨折した。	53	7	211	10～ 29
82	2020	10	13 14	～	プレス加工機で曲げ加工を行っているとき、1回曲げて完成の製品を2回曲げてしまい、間違いに気が付き曲げている最中に抜こうとして、指を上型と製品の先端に入れてしまい、右手人差し指先端を開放骨折した。	26	7	154	30～ 49
			13		工場でコンベアを組み立てる際、作業台に載せた鋼材が落ちそうになり、押さえようとして手を出した。その際、バリ取りがされ				

83	2020	10	10 ～ 14	ていない金属カバーに接触し、右手薬指を骨折して裂傷を負った。	26	8	521	1～9
84	2020	10	12 ～ 13	工場で、自動化ラインの段取りステーションで作業中、一時停止されておらず、ロボットが動作し、ロボットアームとエアブロー装置に頭を挟んだ。その際、ヘルメットを着用しておらず、頭蓋骨、左頬骨を折り、左足を負傷した。	28	7	167	50～ 99
85	2020	10	11 ～ 12	倉庫前スロープで、包装機械を搬入作業中、機械のキャスターの動きが悪く引っ掛かり、包装機が斜めになり、バランスを崩して、機械が横倒しとなり、重さに耐えきれず転倒した。その際、機械の間に足が挟まれ、左膝蓋骨を折った。	71	7	169	1～9
86	2020	10	11 ～ 12	工場内で、鉄板切断機を使用し作業中、フットスイッチを踏み込んだ際、刃が下り、左手薬指と中指の先端を切断した。	28	8	156	10～ 29
87	2020	10	15 ～ 16	工場の外園で雑木伐採作業中、伐採しようとして枝に足を掛けたところ、ミシッという音がしたので、慌てて違う枝へ移ろうとしたところ、枝が折れ落下して、肘関節・上腕骨・橈骨に折った。	23	1	712	30～ 49
88	2020	10	14 ～ 15	送風機のステンレス羽根を洗っていた際、羽根がバランスを崩して左足に落下し、第1、2趾を骨折した。	41	5	521	30～ 49
89	2020	11	16 ～ 17	工場敷地内で橋梁箱桁上部に部材の仮置きをした後、脚立を下りようとしたところ、落下して左肩肩甲骨、左肋骨を骨折および左肩鎖関節を損傷した。	52	1	371	100 ～ 299
90	2020	11	11 ～ 12	工場内で移動式クレーン車ブーム（アーム）オーバーホール作業中（ブーム組み立て作業中）、ブーム（アーム）内の伸縮シリンダ根元ピン穴位置を合わせるとき、ボールを穴に入れ上下左右に動かしていた。その際、突然ボールが外れてその反動で車両フェンダ高さ1.5mから転落し、左股関節を骨折（ヒビ）した。保護帽	28	1	364	100 ～ 299

				を着用していた。				
91	2020	11	13 ～ 14	工場内、研磨機で加工後製品を機械から下ろした後、機械を停止させずテーブルを掃除しているとき、右手甲が回転中の砥石に当たり、右2指伸筋腱断裂を負った。	25	8	153	10～ 29
92	2020	11	0 ～ 1	工場内で、作業員が新型コロナウイルス感染者となり、一緒に作業し、昼食を共にしていたため、PCR検査の結果、陽性判定となり、新型コロナウイルス感染症を発症した。	38	90	911	1～9
93	2020	11	10 ～ 11	工場作業中、H鋼（200mm×200mm×5m）を天井クレーンで移動しようとして吊り上げたとき、右足に向かって荷ぶれして右足脛に当たり裂傷を負った。	62	6	211	10～ 29
94	2020	11	12 ～ 13	昼休憩後、作業機から立ち上がる時、ブランケットが床に落ちて、踏んだ際、滑って足をひねり転倒して、右足首を骨折した。	60	2	417	30～ 49
95	2020	12	16 ～ 17	溶接工場内で、溶接作業台（長さ1500mm×幅1000mm×高さ300mm、重量1.5t）の移動設置を天井クレーンで2人作業中、受台と作業台の間に右手親指の先端部を挟み裂傷を負った。	59	7	391	50～ 99
96	2020	12	10 ～ 11	会社工場内で、紙やすりで旋盤加工仕上げ中、素手で作業すべきところを手袋をはめて作業をしたため、機械に右手親指を巻き込まれ切断した。	65	8	151	1～9
97	2020	12	0 ～ 1	工場内で、多数新型コロナウイルスの感染者が発生し、業務で不特定多数の接触があり、PCR検査を実施し、陽性判定となり、新型コロナウイルス感染症を発症した。	61	90	911	100 ～ 299
98	2020	12	11 ～ 12	架構大組仮付け定盤上（床からの高さ410mm）を同僚と会話しながら歩行中、足を踏み外してバランスを崩し、定盤への階段ステップ角部に左足脛をぶつけ、化膿して蜂窩織炎を負った。	27	3	417	1000 ～ 9999
99	2020	12	17 ～	工場の資材置場で、棚に置かれていたパレットの向きを調整していた際、踏み台（キャリア）から足を踏み外し、横にあった鉄製	41	1	371	30～ 49

18 カゴの支柱に左脇腹を強打して、肋骨を折った。

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。